

2018年 第28回東アジア学会 西南学院大学大会

「東アジアを動かすキー・パーソン」

日時：6月2日（土）10：00～18：00
会場：西南学院大学・西南コミュニティーセンター

受付 09：30～09：50（2階会議室前）

自由論題 10：00～12：00（2階会議室）

座長：藤川昇悟（西南学院大学商学部）

「中国における新しいモビリティ・サービス市場の成長分析—成長の「光」と「影」について—」

報告者：魏蜀楠（福岡大学商学部）

「低成長時代の中小企業金融支援—バブル経済崩壊後の日本の経験—」

報告者：西田顕生（西南学院大学商学部）

「中国における日系自動車部品サプライヤーの集積地とそのパフォーマンスとの関係」

報告者：王忠毅（西南学院大学商学部）

昼食 12：00～12：45

※西南クロスプラザをご利用いただけます。プロジェクトルームにはお茶を準備しております。

理事会 12：00～12：45（1階多目的室）

会員総会 12：45～13：45（2階会議室）

共通論題 13：55～18：00（2階会議室）「東アジアを動かすキー・パーソン」

東アジア学会長挨拶：小川雄平（西南学院大学名誉教授）

総合司会：安達義弘（帝京大学文学部）

〈個別報告（前半）14：00～15：15〉

「トランプ：ディール外交と朝鮮半島の非核化問題」

報告者：菅英輝（九州大学名誉教授・京都外国語大学外国語学部）

「トランプ政権の対東アジア通商政策をどうみるか

—アメリカ通商代表部『外国貿易障壁報告書』を題材に—」

報告者：立石剛（西南学院大学経済学部）

「歴史認識のあゆみ—韓国、中国と日本—」

報告者：中島和男（西南学院大学国際文化学部）

「安倍晋三：東アジアのリーダーになりえるのか？」

報告者：土肥勲嗣（久留米大学法学部）

「習近平：中国経済は何処に向かうのか？」

報告者：木幡伸二（福岡大学商学部）

休憩 15：15～15：30

〈個別報告（後半）15：30～16：45〉

「習近平：『文芸工作座談会における講話』から」

報告者：新谷秀明（西南学院大学国際文化学部）

「金正恩：非核化は実現するのか」

報告者：総田芳憲（立命館アジア太平洋大学アジア太平洋学部）

「金正恩：制裁下で「核」と「経済」の二兎は追えるか？」

報告者：小川雄平（西南学院大学名誉教授）

「文在寅：政権交代の文化的影響」

報告者：文芝瑛（美術作家）

「文在寅：文在寅政権の対北朝鮮政策の方向」

報告者：姜信一（九州国際大学法学部）

休憩 16：45～17：00

全体討論 17：00～18：00

総括コメント・閉式挨拶：安達義弘（帝京大学文学部）

懇親会 18：30～（貳番館じゃがいも）

《会場へのアクセス》

